

バス停 追突、乗客搬送

同じ会社同士の車両の事故は
保険の対象外になります

連なって走行する場合は、
車間距離を大きく空けるか、
間に別車両を入れて走行しましょう

目測誤って、ブレーキ遅れ、追突
バス停で乗降停車中の路線バスに
同じ会社の別の路線バスが追突
追突した路線バスの乗客2人搬送
追突した路線バスの運転手 「目測誤った」

2023/04/01 19:07

1日午後2時半ごろ、鹿児島県の共同バス停で、乗り降りのため停まっていた路線バスに、走ってきた同じ会社の別の路線バスが追突しました。

追突したバスに乗っていた乗客8人のうち、男女2人がひざの痛みを訴え病院に運ばれました。停車していたバスに乗っていた13人にけがはありませんでした。

警察は、追突したバスの男性運転手（64）に話を聞くなどして事故の原因を調べています。

バス会社によりますと追突したバスの運転手は、「目測を誤って停車が遅くなった」と話しているということで、「再発防止にきちんと取り組む」と、コメントしています。